

# 女性のための就職相談事業【南箕輪村】

総事業費	4,965 千円
交付金額	2,482 千円

## 地域の実情と課題

伊那地域は、長野県のほぼ中央に位置し、東京・名古屋と地理的にも近く、豊かな自然に恵まれた長野県有数の工業地域である。製造業は男性の就業率が高い業種であり、出産や子育てを迎えた女性は離職をする傾向がうかがえる。このことは、平成27年国勢調査結果から、南箕輪村及び箕輪町における女性の労働力率は全国平均より高いが、25-29歳、30-34歳の年代については全国的にM字カーブが深いことから、多くの女性が結婚・出産期にさしかかる25歳以降、ライフイベントを重ねるにつれて、一時的な離職といった選択を行っていると考えられる。今後の地域の発展のためには、暮らし方や働き方の意識の変革、企業の女性活躍に資する働き方の推進、生産性・豊かさの向上に向けた取組の推進が求められている。

## 事業の特徴

就職支援のみにとどまらず、家庭や子育ての不安や現在の仕事の不満など女性が抱える問題への相談や子育てと仕事の両立を踏まえた新たな働き方の提案などを行うことで育児と仕事の両立の不安などの精神的なサポートにつなげた。

## 事業の効果

女性就業支援トータルアドバイザーを2名配置し、女性に対して就業相談、就職後のアフターフォローなど、ワンストップの就業支援を行い、子育て中の女性の就職者増加に寄与した。また、就職支援のみにとどまらず、家庭や子育ての不安や現在の仕事の不満など女性が抱える問題への相談や子育てと仕事の両立を踏まえた新たな働き方の提案などを行うことで、育児と仕事の両立の不安などの精神的なサポートにつなげることができ、目標である社会増減数100人のところ、実績値192人となり、目標を大きく上回って達成することができた。

## 目的・目標

人口減少時代にあって、女性の社会進出は必要不可欠となっているが、子育てと仕事の両立に不安を持つ女性が多い。そんな中で、子育て等で一度離職した女性の再就職支援や起業支援に加えて子育て相談、企業とのマッチングを同時に行うことで再就職しやすい環境づくりを目的とした事業を行った。就職しやすい環境は移住者を増やす要因となるため、社会増減数を100人という目標とした。

## 連携団体

箕輪町：施設を2町村の支援対象者がそれぞれ利用することを可能とした。  
これまで2町村が独自に取り組んできた女性支援策について、得意分野は深化させつつ共通化を図る。ノウハウや施設を共有し、支援対象者を2町村に広げることで、女性が地域でいきいきと活躍する持続可能な環境を整備した。

## 今後の課題

事業を実施する中で、想像以上に女性の社会復帰に向けての不安や悩みが大きく、家族、特に配偶者の理解が得られないなどの影響で、外に働きに出られなかったり、働きに出られても短時間勤務などにせざるを得ない状況があることがわかり、育児と仕事の両立の不安などの精神的なサポートするために、今後も継続して実施していく必要がある。

